



小中一貫教育だより

鳥栖市立旭小学校
鳥栖市立麓小学校
鳥栖市立鳥栖西中学校

No. 34
R4. 7. 20
「三訓」
挨拶・時間・清掃



保護者の皆様、地域の皆様には日頃から、小中一貫教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

今年は6月には猛暑日になったり、早くから梅雨明け宣言が出されたりして、地球温暖化による気象変化を肌で感じる事が多くなってきました。まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が続いていますが、西中校区三校の子どもたちは元気いっぱいに学校生活を送っています。また、子どもたちの間でも「新しい生活様式」が定着してきているようです。

いよいよ夏休みに入ります。子どもたちにとって健康・安全で有意義な休業期間になるように学校でも指導していますが、ご家庭・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【小中一貫教育三校交流授業研究会・6/21 西中（英語）・7/14 旭小（教科「日本語」）】

西中校区は小中一貫教育で「自ら学び続ける児童生徒の育成」を共通のテーマに、3校それぞれに校内研究を進めています。1学期は鳥栖市内の小中学校にも参加を呼びかけて公開授業を実施しました。今年は佐賀県の「学力向上推進地域指定事業」の研究指定の2年目でもあり、11月には県内各地から先生方を迎えて公開授業を実施します。

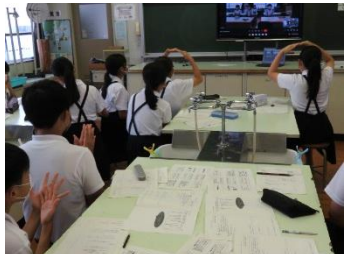


この取組が、子どもたちの学力や学ぶ意欲の向上、学校生活の充実に結びつくように、職員一同がんばっています。



【三校で小中リモート会議～学びの約束（学習規律）～を実施しました】

これまでも小中連一貫教育を進める中で小学生と中学生が交流する場を設けていました。しかし、この2年間は新型コロナのために直接会うことができずでした。そこで市から配付されたタブレットを活用することで、できるだけ子どもたちが生の声で話し合う機会を設けるように努めています。今回は、県の研究指定とも絡めて、三校の学びの約束（学習規律）の在り方やオリジナルキャラクターについて話し合いました。中学校の生徒会が原案を提案し、それを基に小学校代表児童がそれぞれの意見を発表しました。



みんなで考えた
西中校区オリジナル
キャラクターの「精
（しらげ）ちゃん」
です。
もうすぐデビューし
ます。



各学校の子どもたちの様子

1学期の子どもたちのがんばりの様子です。夏休みのお子さんとの会話の材料にしてください。

麓小学校	旭小学校	鳥栖西中学校
<p>教科「日本語」の取組</p> <p>6年 ～俳句・短歌・川柳を味わおう～ 各クラスの担任をテーマに、句を詠みました。友達同士で何度も推敲し合い、担任へ思いが伝わるたくさんの句ができました。遅くまで丸付けをする1組担任、明るさいっぱい2組担任、給食大好きな3組担任。みんなが大好きな「暑い部屋 年中無休の 赤いペン」ころを表現「雨の朝 先生が来て 青い空」しています。「しいたけや 遠目でぞく 昼ご飯」</p> <p>3年 ～方言を楽しもう～ 4コマまんがに合う台詞を方言で考えました。その後とっちゃんとかよみかぶ君（麓小キャラクター）になって、会話を楽しみました。</p> <p>「なんでぼくのケーキなかと!」 「だれがぼくのケーキ食べたか?」 「よみかぶ君が食べたとか?」</p>	<p>タブレット PCに慣れよう「E-タイム」</p> <p>今年度は定期的に朝の時間にICTに関する技能や情報モラルなどを学ぶ「E-タイム」を設定しています。1年生の初めてのタブレット操作では、6年生のお兄さん・お姉さんが手伝いに来てくれました。</p> <p>体育館で代表委員会を開きました!</p> <p>7/13(水)に運動会開催に向けた代表委員会を行いました。今回は、新型コロナウイルス感染症に配慮して体育館での話し合いになりました。今年の運動会も子ども達のアイデアで、素晴らしい行事になることを期待しています。</p>	<p>生徒会が中心になって 新しいことにチャレンジしています!</p> <p>生徒集会で学習委員会から「学びの約束」でデビューする鳥栖西中校区オリジナルキャラクター「精ちゃん」について、また、生活委員会から「立腰」からはじめる授業開始のあいさつについて、全校生徒に提案がありました。学校に新しい風が吹き始めています。</p> <p>精（しらげ）ちゃんに込めた思いを伝えました。</p> <p>立腰については小中一貫の取組として実践していきます。</p>